

ボブテックスフロア™ のメンテナンス方法

ボブテックスフロア™は高密度にナイロンパイルを植毛した床材で、耐久性やメンテナンス性に優れた床材です。予防清掃・日常メンテナンス・定期メンテナンスこれら3つの清掃・メンテナンスを実施することで、長期的に美観を維持することができます。

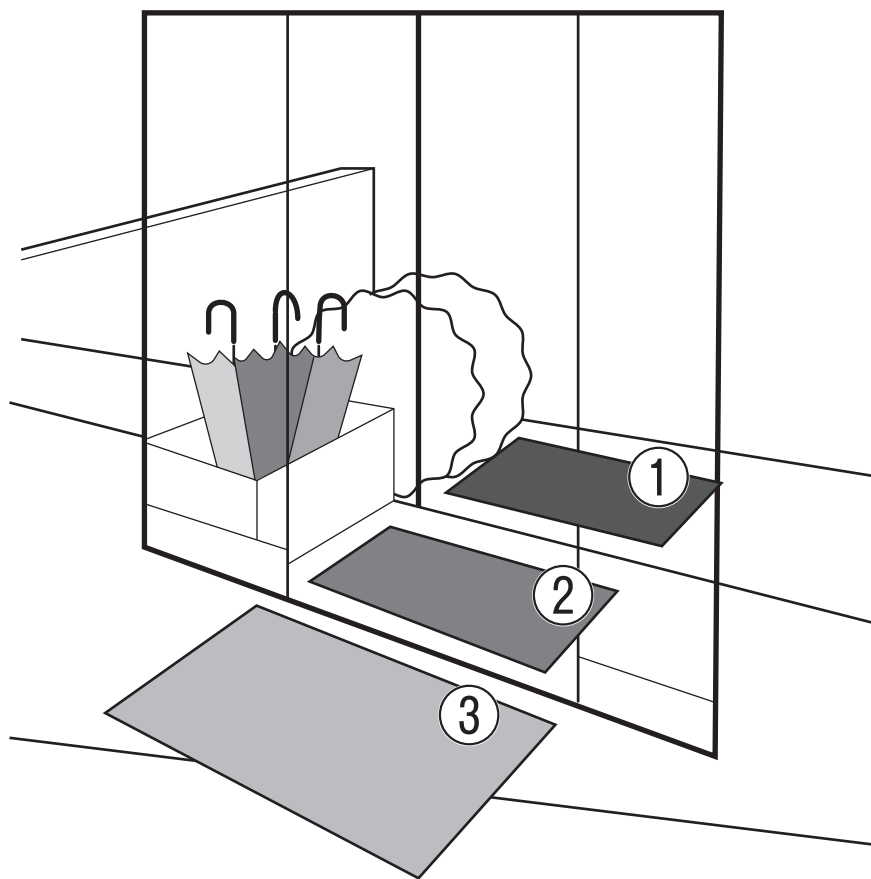
汚れ予防と日常の清掃について

■ 予防清掃

室内の汚れの80%は外から運び込まれます。靴底に付着した泥・砂などが施設内に持ち込まれ、汚れが拡散します。エントランスには以下の**3段階の床マット**を設置することが重要です。

- ① まずは、玄関の外に、雨・風耐用型のマットを置きます。
- ② 次に風除室内に雨の日の水分まで吸着するマットを敷きつめます。
- ③ 最後に施設内に汚れ・埃・水分吸着用マットを敷きます。

※ 足拭きマットが汚れて泥・砂が飽和状態のまま放置すると逆にマットの汚れが内部に入ってきますので、マットは常に清掃してください。足拭きマットは毎日掃除機と月1回の水洗いをおすすめします。



- ① 入口にマットを置き、外からの泥・砂などをふり落としします。
- ② 風除室内に入る水分を吸着するマットを敷きます。
- ③ 施設内に汚れ・埃・水分吸着用マットを敷くことで、予防できます。

※ マットが汚れて泥・砂が飽和状態のまま放置すると逆にマットの汚れが内部に入ってきますので、マットは常に清掃してください。

■ 日常の清掃

汚れがひどくなる前に、汚れの原因を取り除くことが長期にわたる美観維持につながります。

- ① 掃除機で埃やゴミを取り除いてください。
- ② 汚れやシミはきれいな水もしくは温水（約40℃）を使用して取り除いてください。
水や温水で落ちない場合は、希釈した中性洗剤を使用してください。
- ③ 水分や洗剤を完全に除去しよく乾燥させてください。

〈ケチャップ、マヨネーズ、コーヒー、お茶などのシミ汚れの場合〉



1.スクレイパーで汚れた部分を取り除いてください。



2.水を使い、ブラシなどで汚れた部分を擦り、汚水をきれいな雑巾などで吸い取ってください。



3.最後に綺麗な水（またはお湯）を用いてリンスします。



4.スクレイパーなどで汚水を集めて雑巾で吸い取ってください。

■ 定期メンテナンス

日常メンテナンスで除去できない汚れが溜まってきたら、定期メンテナンスをしてください。

- ・ 掃除機で埃やゴミを取り除いてください。
- ・ シミ汚れの場合には水を使い、ブラシなどで汚れた部分を擦り、汚水をきれいな雑巾などで吸い取ってください。
- ・ アルカリ性の洗剤は使用しないでください。変色の原因になります。
- ・ 希釈した洗浄剤を塗布し、ポリッシャーで洗浄して汚れを取り除いてください。
- ・ 広い面積の場合は残った汚水、洗浄液は掃除機やエクストラクターで吸い取り、よく乾燥させてください。

■ 注意事項

- ・ アルカリ性の洗剤は使用しないでください。変色の原因になります。
- ・ ボブテックスは他のカーペット素材と同様に什器、家具の跡が付くことがあります。
メンテナンス動画を参考に毛を起す作業をしていただく事で軽減できます。できるだけ点荷重がかからないよう、敷板・脚カバー等をご利用いただく事をおすすめ致します。
- ・ 施工後カーペットを移動・交換するときは、必ずタイルカーペットの端を起こしてゆっくり引き上げてください。切欠き部や開口加工したところを無理に剥がさないでください。
- ・ 弊社推奨ピールアップボンド AB700Pを使用する場合の推奨塗布量は約120g/m²となります。
塗布量に過不足がある場合、剥がれ・破れの原因となります。

[接着剤：AB-700P]

